

昭和天皇へ献上栗としても納められた、球磨郡・山江村「やまえ栗」とコラボレーション

どらがしあんあん「献上山江百年栗どら焼き」11月24日(金)発売

～熊本県内各地の食材を活かしたどら焼きを通して、地域の食・魅力を発信～

熊本、九州各地の交通・観光拠点、及び大型商業施設にて飲食・物販事業を展開する九州産交リテール株式会社(所在地：熊本市中央区花畑町／代表取締役社長：松原 靖／以下九州産交リテール)では、サクラマチ クマモトで展開をするどら焼き専門店「どらがしあんあん」において、山江村の栗を使用した新商品「献上山江百年栗どら焼き」を、11月24日(金)より期間限定で販売いたします。

【山江村×どらがしあんあん コラボレーションの経緯】

どらがしあんあんは「熊本に寄り添い温もり溢れる、家族のようないつもの和菓子店」をコンセプトに、昨年12月にオープン。

小ぶりで食べやすいサイズ感のどら焼きを販売しており、ふんわりと優しい甘みの生地には、熊本県産の小麦粉や米粉、赤酒など県産素材にこだわった食材を使用しています。

この度、どらがしあんあんでは熊本の素材を活かした新たな商品の開発を進めていた中で、かつて昭和天皇へ献上栗として納められたことがある、球磨郡・山江村の「やまえ栗」を活かし、素材はもちろん、商品を通して地域の魅力発信にも繋げたいと考え、また、山江村では「やまえ栗」をブランドとしてさらなる魅力を拡げていきたいという想いが重なり、コラボレーションをすることとなりました。

【「やまえ栗」について】

山江村は、夏と冬、昼夜の寒暖差をはじめとする恵まれた気候や土壌から、栗栽培の好適地とされています。

1977年には、昭和天皇へ「献上栗」として納められ、その後の出荷量は最大で410トン記録しました。しかし、農協の合併に伴い「やまえ栗」としての名称が市場から消えてしまうという時期がありましたが、2008年より再ブランド化が加速、昨今は海外のデパートやイベントにも出展がされるなど、日本のみならず世界でも注目されています。

【「献上山江百年栗どら焼き」について】

ふわふわ生地のつぶあんのどら焼きに、やまえ栗のペーストをモンブラン状にたっぷりトッピング。

さらに、やまえ栗をまるごと一粒添え、濃厚な栗の味を存分にお楽しみいただける、贅沢などら焼きです。

九州産交リテールでは、どらがしあんあんを通して、熊本県内各地の素材を活かした商品を販売すると同時にその地域の魅力発信にも努め、地域とともに発展をまいります。



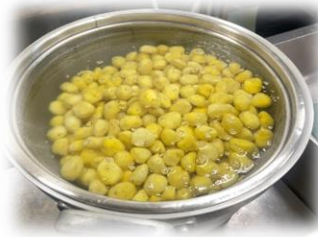
▲今年収穫された「やまえ栗」



▲山江村マスコットキャラクター
やまえくり平



▲「やまえ栗」生産者さん



▲「やまえ栗」加工の様子



▲献上山江百年栗どら焼き

■商品詳細

商品名：献上山江百年栗どら焼き

商品価格：1個350円(税込)

販売期間：2023年11月24日(金)～12月末予定

■「どらがしあんあん」店舗情報

所在地：中央区桜町3-10 SAKURA MACHI Kumamoto 地下1階

電話番号：096-328-5566

Instagram：@doragashianan_kumamoto ◀生産者さんの想いや加工の様子を発信してまいります



<当件に関するお問い合わせ>

九州産交リテール株式会社 広報室：江藤
TEL：080-5801-8563 (携帯)



九州産交リテール株式会社は、
“社員がいきいきと働き、安心して
働き続けられる企業”として、
熊本県推奨の「ブライ企業」に
認定されています。



九州産交グループ
ポータルサイト
【お食事・お土産】タグから
九州産交リテール運営店舗の
情報がご覧いただけます。